

# 鳥取東高通信

第198号  
令和6年7月

編集・発行  
鳥取東高等学校PTA  
鳥取県立鳥取東高等学校  
有限公司 福井印刷

題字：柴山抱海氏



陸上部



女子サッカー部



チームライフル部



バドミントン部



水泳部 水泳部2年連続総合優勝



ソフトテニス部



柔道部

## 高校総体 & 各種大会 未来への輝き



バドミントン部



ボート部



### 学校へ足を運ぶ機会を

PTA会長 澤 享

今年度PTA会長をさせて頂きます澤と申します。よろしくお願ひします。

鳥取東高のPTA活動は、「研修部」の各学年に向けた進路セミナーや大学見学、「健康・生活部」の受験に向けての体力づくりや健康面についての講演会、「人権教育部」の生涯教育でもある人権について、これから社会に出る子を育てる保護者に向けた研修会、「文化広報部」の学校行事や部活動での生徒の頑張っている姿を紹介する広報誌発行と各専門部で保護者の皆さまにとって有意義な活動をしています。

私たち保護者は、小学校、中学校と比べると高校では学校へ足を運ぶ機会が一段と減少してしまいます。また子ども達は高校を卒業すると大学進学や就職のため、私たち保護者が子ども達の学校生活を見ることが出来る機会も無くなってきます。学校行事はもちろんPTA主催のセミナーや講演会等への参加も学校に足を運んで頂ける良い機会になるのでと考えています。子ども達も参加できる大学見学等もありますので、ぜひ一緒に参加頂けたらと思います。

一年間、鳥取東高校PTA活動へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



### “挑戦”の気持ちを大切に

教頭 矢部 敦子

四月、職員室で「〇〇コンテストに応募したい人は…」という案内を聞きました。面白そうなコンテストでしたが、結果、数名の挑戦者が現れ、鳥取東高のポテンシャルの高さを感じました。それ以降も、ボランティアや様々な企画に挑戦している生徒がいることを知り、本当に生徒の皆さんのことを頼もしく思ったものです。もちろん、部活動などの関係で、やりたくても申し込めない人もいるのですが、可能ならば校内外問わず、このような授業外の企画に一度は挑戦してほしいと思います。授業外の企画に参加すると、上手くいかないこともあるでしょうが、「社会の問題」をリアルに経験できる良さもあります。そしてそこに「疑問・問い」が生まれるはずなんです。この問いに正解を出すことは今はまだ難しいでしょうが、この「疑問を持つ・問いを立てる」という力が今まさに社会が求めている力と言っているでしょう。そしてその問いは、挑戦することから生まれてくると思います。皆さんの周りには挑戦できる様々な機会が用意されています。その機会を敏感に感じ取り、掴み取ってほしいと思います。